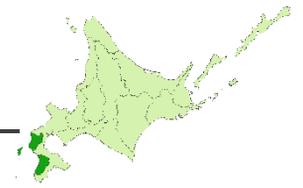


01 「交流と再発見」小さなひやまの大きな宝探しプロジェクト	カテゴリー	移住交流、地域資源、産業振興
	関連するSDGsのゴール	      
02 「ひやまの食と観光」魅力向上・創出事業	カテゴリー	移住交流、地域資源、産業振興
	関連するSDGsのゴール	      
03 ゼロカーボンひやまキックオフプロジェクト	カテゴリー	ゼロカーボン、環境生活、教育
	関連するSDGsのゴール	      
04 ひやまワーケーションプロジェクト	カテゴリー	移住交流、担い手確保・育成
	関連するSDGsのゴール	  
05 檜山関係人口創出事業	カテゴリー	移住交流、担い手確保・育成
	関連するSDGsのゴール	  
06 檜山農業スタイル確立事業	カテゴリー	担い手確保・育成、農林水産業、教育
	関連するSDGsのゴール	      
07 檜山の林業再生支援事業	カテゴリー	担い手確保・育成、農林水産業、ゼロカーボン
	関連するSDGsのゴール	  



## 01 「交流と再発見」小さなひやまの大きな宝探しプロジェクト

カテゴリー

移住交流、地域資源、産業振興

### 事業概要（令和4年）

新型コロナウイルス感染症や管内の主要国道229号通行止めの影響により停滞する檜山の観光・交流の底上げを図るため、管内各町と連携し、ウィズコロナの視点に立った誘客・交流促進の起爆剤となるキャンペーンや、広域観光ルートの開発・PR、地域の強みを活かした観光コンテンツの磨き上げを行います。



知って泊まってぐるっと 道南檜山キャンペーン  
冬のJP01まつり inチ・カ・ホ

#### ● 令和4年度の主な実績

管内各町及び観光協会とともに実行委員会を立ち上げ、道南の近隣市町とも連携し、「知って泊まってぐるっと道南檜山キャンペーン」を実施し、3,822人が参加しました。また、札幌駅前地下歩行空間で開催されたイベントに出展し、来場者約9,000人に対して檜山の食と観光のPRを行いました。

#### 関連するSDGsのゴール



## 02 「ひやまの食と観光」魅力向上・創出事業

カテゴリー

移住交流、地域資源、産業振興

### 事業概要（令和4年～令和8年）

檜山管内の食と観光産業の魅力向上を図るため、関係機関等と連携し、地域資源の魅力を最大限に活用した商品の磨き上げや販路拡大の支援、人材育成、SNS等を活用した情報発信やプロモーション等の実施により地域経済の活性化を図ります。



どさんこプラザ（大阪）  
「北海道ひやまフェア」  
ニシン料理コンクール

#### ● 令和4年度の主な実績

道内外のどさんこプラザ・道主催物産展開催の百貨店等と連携したPR、食・観光商談会への出展や、檜山の水産物の調査研究・料理コンクールの実施を通して「ひやまファン」の獲得及び檜山産品の販路拡大に取り組まれました。また、檜山振興局公式SNSアカウントにより、旬の食材やイベント情報等について継続的な情報発信を行いました。

#### 関連するSDGsのゴール



03 ゼロカーボンひやまキックオフプロジェクト

カテゴリー ゼロカーボン、環境生活、教育



「ゼロカーボンひやま」クリスマスイベントの様子

事業概要（令和4年～令和7年）

檜山地域は、風力など再生可能エネルギーの導入ポテンシャルが非常に高いことに加え、CO<sub>2</sub>の吸収源となる森林が土地面積の8割を占めるなど、大きな強みを有しています。これらの地域特性を最大限発揮し、地域における脱炭素化を進めるため、脱炭素化への気運醸成に資する木育イベントなどの実施や、管内各町及び事業者等の地域プロジェクト創出に対する支援を行います。

令和4年度の主な実績

江差町内の未就学児を対象に、道産木材を利用した物作り体験やパネルによるゼロカーボンの説明等を含めたクリスマスイベントを振興局庁舎内で実施しました。

関連するSDGsのゴール



04 ひやまワーケーションプロジェクト

カテゴリー 移住交流、担い手確保・育成



ワーケーションモニターツアーにおける意見交換会の様子

事業概要（令和4年～令和5年）

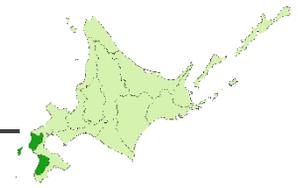
新型コロナウイルス感染症拡大による行動変容により、テレワークや都市と地方の二地域居住等への関心が高まっていることから、モニターツアー等の実施を通じて、檜山地域の強みを活かした独自のワーケーションプラン構築するとともに、道外へのPRを行い、大都市圏の企業等から人を呼び込むことで交流人口・関係人口の創出・拡大につなげます。

令和4年度の主な実績

地域の強みを活かしたワーケーションプランのモデルを作成するため、南部地域で管内施設・観光資源を活用したワーケーションモニターツアー、北部地域で地域課題解決型アイデアソンを実施し、その結果を元に、営業先である企業に対して今後の方向性をヒアリングするとともに、連携を強めました。

関連するSDGsのゴール





## 05 檜山関係人口創出事業

カテゴリー 移住交流、担い手確保・育成

### 事業概要（令和2年～令和4年）

持続可能な地域社会を実現するため、各町と連携して首都圏の移住イベント等へ出展する等の広域的な移住・定住プロモーションの実施や、地域おこし協力隊の地域定着や地域のリーダーとなる人材が育つ環境の整備に資する取組の実施により、関係人口の創出を図るほか、檜山地域の将来を担う人材の育成を図ります。



ひやま地域おこし協力隊ガイド

#### ● 令和4年度の主な実績

地域おこし協力隊の新規就任者の増加や任期終了後のさらなる定着を図るため、振興局ポータルサイトでのワンストップ窓口の設置や、管内町の地域おこし協力隊の活躍等を紹介したパンフレットの作成、隊員のスキルアップに繋がる研修を行いました。

#### 関連するSDGsのゴール



## 06 檜山農業スタイル確立事業

カテゴリー 担い手確保・育成、農林水産業、教育

### 事業概要（令和2年～令和4年）

農家人口の半減予測を踏まえ、人口減少社会に対応した持続可能な檜山農業スタイルの確立のため、労働力の省力化が求められているハウス立茎アスパラガスを糸口とし、地域の実情に即したスマート農業を提案・実証します。

また、高校への出前授業や青年・女性農業者向け経営力向上研修会、農福連携の推進に向けた農業体験学習など、多様な担い手の育成や確保に取り組みます。



ハウス立茎アスパラガス自動かん水導入実証試験の様子

#### ● 令和4年度の主な実績

ハウス立茎アスパラガスへの自動かん水導入実証試験の実施やスマート農業技術の導入事例集を作成しました。また、高校への出前授業や小学校での農業体験学習、農福連携推進のためのマニュアルを作成しました。

#### 関連するSDGsのゴール



## 07 檜山の林業再生支援事業

カテゴリー

担い手確保・育成、農林水産業、ゼロカーボン



じもと×しごと応援フェアの様子

## 事業概要（令和2年～令和4年）

森林づくりを支える人材の確保・育成、地域樹種であるスギの利用拡大、当管内に古くから根付くヒバ(ヒノキアスナロ)の再生支援など、檜山の林業再生に向けた取組を実施します。

## ● 令和4年度の主な実績

森づくりを支える人材の確保のため、「じもと×しごと応援フェア」に参加し、高校生を対象に林業の仕事や林業専門学校について説明しました。また、スギ材の利用促進やヒバ林のPRイベントを行い、CO2の森林吸収源対策（ゼロカーボン）について普及啓発を行いました。

## 関連するSDGsのゴール

